

STOP! コロナ 感染防止のお願い

基本的な感染防止対策

- 手洗い(手洗いでできないときは消毒)
- マスクの着用
- 人と人の距離の確保
- 3密を避ける
- 室内の換気
- 手で触れる共用部分の消毒
- 集まりは、少人数・短時間で
- 大声を出さず、会話はできるだけ静かに
- 発熱、倦怠感など体調が悪いときは、外出を避ける



発熱等の症状がある場合の受診について

- 県HPなどで市内の「埼玉県指定診療・検査医療機関」を確認してください。
- スマートフォンやパソコンを利用されない方は、かかりつけ医や最寄りの医療機関に電話して発熱患者等を受け付けているかを確認、又は下記センターで医療機関を確認してください。

※必ず事前に予約してから受診してください。

○埼玉県指定診療・検査医療機関の検索はこちらから ▶

埼玉県 診療・検査



○埼玉県受診・相談センター
(月～土 9:00～17:30) 電話 048-762-8026
FAX 048-816-5801

○県民サポートセンター
(24時間・土日祝日も受付) 電話 0570-783-770
FAX 048-830-4808



市民の皆様には、日頃から新型コロナウイルス感染症予防対策に御協力いただき、ありがとうございます。

市内で新型コロナウイルス感染症が確認されてから9か月が過ぎましたが、昨年11月以降、家庭内や職場内での感染により、新型コロナウイルス感染者が急増しています。

引き続き、基本的な感染症対策に注意していただきますようお願いいたします。



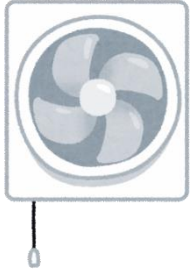
令和3年1月1日

熊谷市長 富岡 清


このリーフレットを目につく場所に貼ってご活用ください。

冬場の感染防止対策

一般家庭での換気のポイント

- 「常時換気設備」※や換気扇を常時運転し、最小限の換気量を確保しましょう。
(※2003年7月以降に着工された住宅には設置されています。)
- 窓開けによる換気を行う場合は、暖房器具を使用しながら、窓を少しだけ開けて換気してください。
(18℃を目安に室温が下がらないように)
- ◆ 暖房器具の近くの窓を開けると室温の低下を防ぐことができます。(暖房器具はカーテン等の燃えやすい物から距離をあけるなど、火災予防に留意してください。)
- ◆ 短時間に窓を全開にするよりも、一方向の窓を少しだけ開けて常時換気を確保するほうが室内温度の変化を抑えられます。

適度な保湿(湿度40%以上を目安)

- 換気しながら加湿もしましょう。
(加湿器使用や洗濯物の室内干し)
- こまめな拭き掃除をしましょう。

お大事に、ありがたいの気持ちを

感染者・濃厚接触者、医療従事者等に対する差別は許されません。感染された方は、守られるべき存在であって、非難される対象ではありません。

医療従事者には感謝の気持ちを！

不確かなうわさや誤った認識に惑わされずに、正確な情報により、冷静に行動しましょう。

